

旗部時計店新東京・奉天

第三目

た、かひ愈よ白熱化する

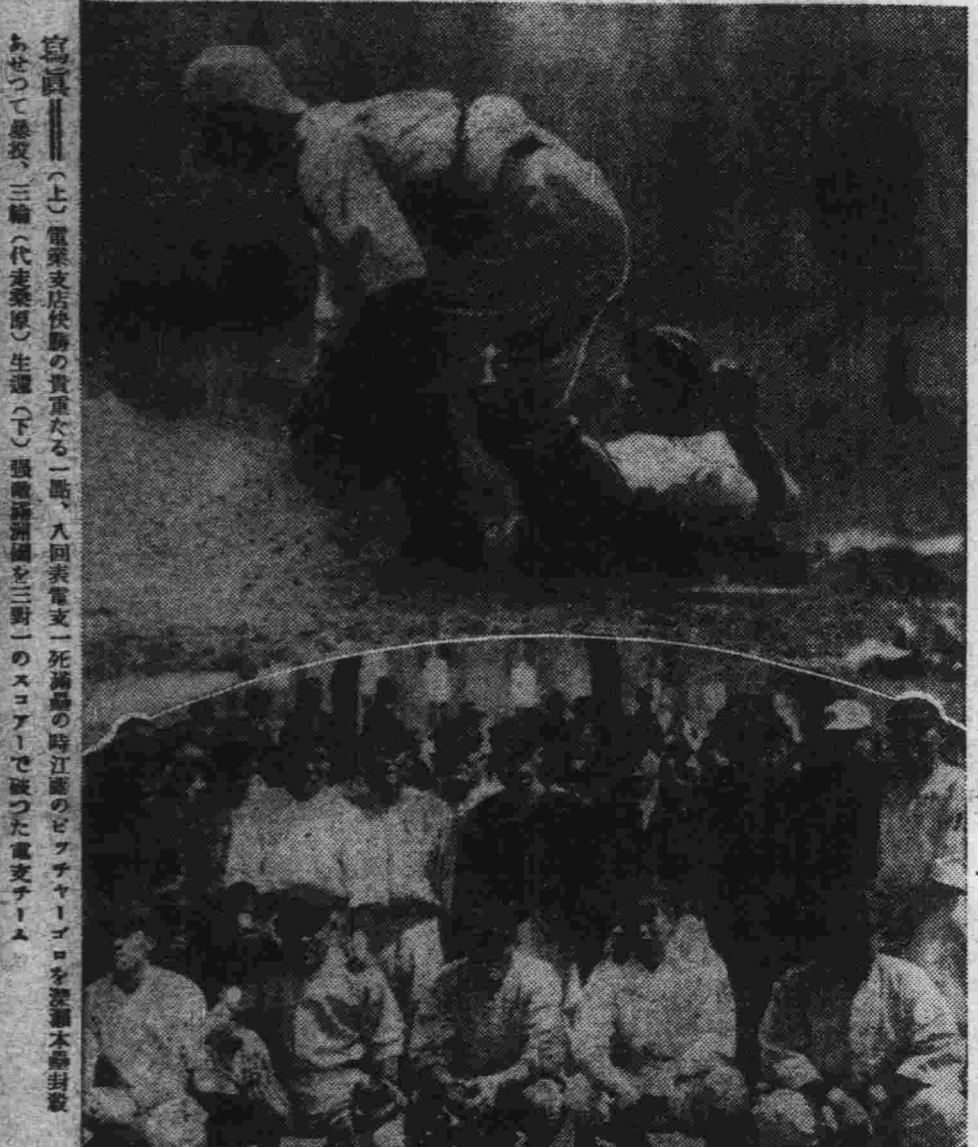
快晴の日曜、四試合進む

快晴の日曜絶好の決戦、白球弧を描いて春風を載り、熱球地を囓んで陽炎を亂す、春未だ淺しとは言へ湧き立つ歓聲、渦巻く昂奮に國都スポーツ界の多祥なる前奏曲を雄々しく響かすこと、に前後四日間亘つて展開されつゝある熱球繪卷、本社主催、西山運動具店後援の第四回全新京野球大會は二十五日より、第三日を迎へて本大會のメイン・エヴェントに入つた、既に武運拙く古豪滿俱飽くも敗れ、中銀、財政部の新進氣鋭の初出場チームも力盡きたが、なほ球神の恩寵を賭けて快戦好調、張りきる球座五つ、多彩絢爛の近代繪卷は此の日を期して一齊に展開されんとしてゐる、定刻前三十分此の日の第一戦を承はる電業支店は早くも全員グラウンドに勇姿に現はし夏々の響も輕く、フリバツティングを開始すればフアンの群は前日に變はらず續々球場を目指して詰めかけ場に溢ふ、目覺しけ盛況を續ける、午前中雨風稍強く向ひ風に還手連些か苦しめられたが、試合は豫定通り順調に進み午前十時五分球審赤松、壘審古賀兩氏審判の下に滿洲國軍對電業支店の第二回戦は開始せられた

3—1 滿洲國武運拙く

電業支店に凱歌あがる

| 支店 | 電業 | 國 | 滿洲 |
|-------|----|---|----|
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 1 | 0 |
| 1 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| <hr/> | | | |
| 3 | — | 1 | |



電々B優勢に

先づ六點擧ぐ

午後よりの對 T・H・K 戦
に應れ海上交通も支障なしのうちに
好成績を期待されてゐる
産金買上値引上
大藏當局
考慮

【東京國通】政府は爲替の
ため金の現送を續行する
針であるが、これに關聯

[illegible]

る、産金買上値段は昨月
月に大巾引上げを行つて
市價との開きを一割にせ

鹿兒島第三區

一部投票多

全國に魁け

電 1 3 5 2 6 8 3 7 9 4

近行駒迫岩松大平中干

鹿吉本畑崎尾川村葉

以來その引上げは全く聞

となつて英鎊の必要

一、密輸入法は金を國

に保有することとを建論と

てゐたが、將來の危機

を慮て世界市價との間

或距離の開きを必要とし

、所産金をすべてこ

現送するとすれば一割
きを置く必要はない
等の理由により、その引

鬼界村は、全國に先立つて廿四日午前七時から午後六時まで一斉行われた、同區は選挙公報發送局以外となつてゐるため、候補者は孤島から孤島のへ言論駁一語ばかり苦闘を繰げて來たものであるが、全

が電氣化したわけである。米國では最近金買上價騰上說があるが、ロンドン金相場が軟調を續けてゐるから此等の事情を究めた上決するとならう。

▲岩本清氏（同盟通信）

鐵道當局では歐亞連絡線
 聯側より正式通告
 タイヤ改正
 歐亞連絡列車

△新ダイヤ（満洲時間）
一、第一列車（毎曜月
の兩日）滿洲里發十
一、第二列車（毎曜日

△鷹取の兩日）滿洲里着五時
一、第一列車（毎曜月・十
の兩日）滿洲里發廿四時
分
一、第二列車（毎曜水・土
の兩日）滿洲里着廿三時
卅七分

歌にの樂譜
（上）
（上）
山中峯太
水門讓二

「僕、斷つてが……」
宏のバスが、ひどいて
「ごなatedすか、井上さん」
「あら、お忘れになつたの、
あたしよ、美子！」
「……」
宏の聲が切れた。おどろ

新舊料金對照

旅客運賃の音

| | | | |
|---|-----|------------|-------------|
| 連 | 奉天 | 舊運賃 十六圓 | 新運賃 二十三圓 |
| 區 | 穆稜 | 舊運賃 十六圓 | 新運賃 二十三圓 |
| 省 | 綏芬河 | 舊運賃 十六圓 | 新運賃 二十三圓 |
| 運 | 十 | 舊運賃 十六圓 | 新運賃 二十三圓 |

| | | | | | | | |
|------|------|-----|------|------|------|------|------|
| 哈爾濱 | 牡丹江 | 佳木斯 | 赤塔 | 阿爾泰 | 德惠 | 利津 | 濟南 |
| 三十四圓 | 三十三圓 | 十五圓 | 三十四圓 | 三十四圓 | 三十四圓 | 三十四圓 | 三十四圓 |
| 二十六圓 | 十八圓 | 十三圓 | 十七圓 | 三十圓 | 三十圓 | 三十圓 | 三十圓 |
| 通化 | 綏安 | 寬甸 | 錦州 | 永新 | 錦州 | 永新 | 錦州 |
| 七 | 十 | 八 | 廿 | 廿 | 廿 | 廿 | 廿 |

一、旅客手荷物は旅
送を無料とし之を

| | | | | |
|----|--------|------|------|-----------|
| 江錦 | 旅客運賃の部 | 舊運賃 | 新運賃 | 旅客運賃の壹百分 |
| 鶴河 | 間 | 十五圓 | 九圓 | 但し最低運賃は五 |
| 河江 | | 二十五圓 | 二十一圓 | の端數八十錢に切 |
| | | | | 一、甲、乙兩定期に |

| | | |
|-----|------|------|
| 密山 | 二十六圓 | 二十一圓 |
| 半截河 | 七圓 | 六圓 |
| 八面通 | 十七圓 | 十四圓 |

算出す

一、會社標と日空線

| | | | |
|----|-----|-----|---------------------|
| 面通 | 牡丹江 | 十四圓 | の場合は別々に算 を以て運賃とす |
| 東穆 | 寧江 | 十二圓 | |
| 八圓 | 八圓 | 七圓 | |

新時代に於ける交通文化の痛快さを得る事と確信致します
觀光に御所用に快適無二の航空御旅行を切にお勧め申上ます

滿洲航空株式會社
新 京 飛

新
京
營

卷四十五

美味は新東京第一位

料理 一韓十圓より

家庭向一

| | | |
|-------|-------|------|
| 十四品 | 十六品 | 十九品 |
| 五圓四角 | 七圓四角 | 八圓 |
| 四五人様位 | 七八人様位 | 十人様位 |

三五
品品
一圓二圓
(二人位)

御街

定食と一品料理

天

鍛なやき

大雪席

口料

10

白熱の球座に攻防七回
榮冠へけふ最後の死闘

戦史劈頭の覇權茲に賭けて
競ふは双雄電業本、支

相次ぐ熱戦力闘、現況は「膠州に四勝、琉球色に染み入り」ぶつて二十五日午後三日を迎へ、本社は「西山遊動郵便局」の第四回新嘉野球場では潮欄を自振分岐點として早朝より日夜に至る春日も短しとばかり五巴の亂戰、混戰を重ねること六十七回、四試合、シ・メンの前哨戦に相懸して好試合を繰り出し、場に至る一萬余の觀衆が胸陣の極に達したため、此の日曜の快晴、恵まれたが風や雨、冷く黄塵しきりに力戰闘の選手通ひ者めめたが、准決勝に入るや奇しくも兩試合とも國都の代表會社の雄たる電々、電業兩チームの對戦となり、ファンも當然と二分して應援する團圓も猛烈に情熱を續け、狂騒防衛電栗と充實され、前年リーグの王者電々A、B軍をも二分して壓倒した。最後の覇權は廿六日午後五時から電業本社對同文店の間に同志打が朗々と春にふさはしい熱球譜をかちでることゝなつた。連日の激戦力闘のあと勝利の球神の傲む所は本社が支店か、〇葉フアンの乾杯の前に今一度祝ふ今日ぞ決戦!

電本猛打し大量得点
17-6
電々(A)の善戦空し

[illegible]

井一越安打、打吉井生達、佐
田三郎、有田三郎、三島三郎、
田田三郎▲(電)▲東京原三郎、
永野左仁、仁一(電)▲東京4
電0▲

△五面(東京)▲(電)▲宇村
に代り、桑原、電一▲、針
原三郎、杉谷三郎、梅本雄
吉井右三▲(電)▲大津雄
球、小川左之、キヤスと福岡
道弘らに無失点の好投を
迎へ、櫻井投手機嫌大に
三振、安打、多打者越二轟打
に走者一掃しただけ、村上三
村生達、永野三振▲仁一の
二村に桑原封殺、東京0の電

△六面(東京)▲田田の代打轟
野明安打、打吉井生達、佐
原三郎、有田三郎、三島三郎、
田田三郎▲(電)▲東京原三郎、
永野左仁、仁一(電)▲東京4
電0▲

ラットとよ成、熊手手影

谷越る間仕置▲インに
生三郎、梅本中前安打、
に生き黒明二、逸に二、
生達、打吉井右三▲(電)▲
生達、打吉井右三▲(電)▲
小林三直、安打、網田三
村一、二、三、四、五、
村は野選に出しても村上

投手
電

9-5
電A B 6 1 0

0
0
0
0
0
1
—9

行吉四球、鈴木右飛に二盗三進、迫近中。中間二盗

THK脆くも潰ゆ

(B)勝敗決す

不調に乗じ

寫眞——電々A胃腸病大症第五回、宇多村の右衛門が暴動の多し者大ニシ

三野打、機力生還

[illegible][illegible]

▲大久保清氏（閣内閣）
▲大久保武敏氏（官吏）
▲鈴木武蔵氏（官吏）
▲佐田藤三氏（閣内閣）

英吉利國人シヅカ
ジョージン
日本の義者を主として
を識りだん
に

▲大久保清氏（閣内閣）
▲大久保武敏氏（官吏）
▲鈴木武蔵氏（官吏）
▲佐田藤三氏（閣内閣）

西川電 君の好投に
電々B 零敗を喫す

電々B
13562068794

T.H.
123456789

島美山 永木澤出田澤
水澤内 安鈴大石石永
一二三四五六七八九

近江鈴木堀崎尾川中葉
葎行鈴木堀崎尾川中葉

電々B
13562068794

T.H.
123456789

島美山 永木澤出田澤
水澤内 安鈴大石石永
一二三四五六七八九

近江鈴木堀崎尾川中葉
葎行鈴木堀崎尾川中葉

にとつて甚だ氣の毒な事であつた。とあれ今日この風は政
 變に、守備に又見物する人に
 してもそれが全くむざむざし
 てゐた事は残念なことだつた
 併しこんな悪いコングレジ
 ンにも關らず選手諸君が皆皆
 力切つてレイを競つて居ら
 れるのを見てゐると、大當に感

續いて電々B・T・H・Kの
 第一回試合は電々Bが第一回
 に大勝と云ふ大量特勝をた
 ち、これが近衛選手に比較

エーデルと二勝を奪はれて
 惜敗した歐洲國につては
 残念なことであつた。こ
 れは日本の一役が惜しま
 れる。

た電々を拜電案支店の第四封
合も無修「返り封」にあつて
しまつた。結算電々Bの打撃
が振はなかつた事が最大原因
となるだらう。併し又一方電
々Bの健神を封じた電案支店
の新人四川技手の匠技も賞讃
すべきだらう

さり電梁支店にしてやられた
 選手の意氣には兩軍變りはな
 かつたが懸接團の相違は結局
 スコアの開きを技倆の開き以
 上に大きくした、電支側が一
 投一打毎にヤンヤと慶祝する
 に満洲國側は裏の相手も
 なく只水原君のベター・ヘーフ

天氣は長かつたが、只西南の風が猛烈にグラウンドを荒し廻るので、飛球を捕へるに選手が非常に苦心してゐる。その爲か一旦の四つを試合を通じてフレイに對する失策が外に多かつた事は全く選手に激せられた

▲ ▲ ▲

先ず第一試合の電業支店對滿洲國は最も猛進、彼等對我國では最後迄その勝收の推測は許されなかつたが、折角に四回一野と對峙して來たのを、入野の精銳な

續いて第三試合の兄弟分同志が兄限の仇と意氣込んで始つた事は氣の毒だが、これも投手難と云はうか



ネワト裏から

日曜と云ふのに中學校、商業學校の生徒の少いのが稀しい感しを興へた、ものともつと學生の野球熱を窺ひ尋が八方に高かつた

◇

昨年の優勝團體滿洲國もつ

四試合戦評

は案内面白く展開されたのではなかつたらうか。Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ最終回に於る通讀集中安打等は誠に素晴らしいものであつた。

第一回、鈴木、追煙の三船に本壘をきめられたが捕手の天海に生還。

三壘打(一)内山
二壘打(二)鈴木
要水、大

| | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| THK | 3 | 1 | 3 | 2 | 4 | 4 | 0 | 1 |
| 打安 | 3 | 1 | 3 | 2 | 4 | 4 | 0 | 1 |
| 死球 | 3 | 1 | 3 | 2 | 4 | 4 | 0 | 1 |
| 盗塁 | 3 | 1 | 3 | 2 | 4 | 4 | 0 | 1 |
| 失 | 3 | 1 | 3 | 2 | 4 | 4 | 0 | 1 |

電 撃打 振 球 打 笠

4 3 4 6 9 3 0 3

と大倉園に先立つての野球
練習試合でファンには一本無い
止めがきとしてあつた故か、第
一日はフランクの悪癖次とど
ろほど、三木明野球には、ま
う一面を展露したか、さす

.....

◆

絶好の野球日和だったのは
第一日の入場式だけが正面の
ところ、二日、三日はさすが
春本たいへんつたところ、屈
コンディションを物ともせず
力強い健闘の選手には誠に涙く

た、一方 T・B・R として は小田投手最初の肩の亂れが早くも内山と交代を余儀なくせられたことは非常に惜しめる。T・B・R の安打十三本に對して電々 B の四本と云ふ記録から見れば第一回投手の不調さへなかつたら此試合

A black and white photograph of a baseball game in progress at a stadium. The field is visible with players in position. The stands are filled with spectators. In the background, there are trees and buildings, including a large structure with a sign that reads "BROOKLYN".

試合開始千秒時止分、
 閉鎖二時五十分、球音
 原景陽集てけし 電 A
 光夜 (夕陽前) 電 B
 二回 松本、岩崎と
 四回 松本、中村左郡美と
 六回 田生連、千原嘉登と
 七回 田生連、千原嘉登と
 八回 田生連、千原嘉登と
 九回 田生連、千原嘉登と
 十回 田生連、千原嘉登と
 十一回 田生連、千原嘉登と
 十二回 田生連、千原嘉登と
 十三回 田生連、千原嘉登と
 十四回 田生連、千原嘉登と
 十五回 田生連、千原嘉登と
 十六回 田生連、千原嘉登と
 十七回 田生連、千原嘉登と
 十八回 田生連、千原嘉登と
 十九回 田生連、千原嘉登と
 二十回 田生連、千原嘉登と
 二十一回 田生連、千原嘉登と
 二十二回 田生連、千原嘉登と
 二十三回 田生連、千原嘉登と
 二十四回 田生連、千原嘉登と
 二十五回 田生連、千原嘉登と
 二十六回 田生連、千原嘉登と
 二十七回 田生連、千原嘉登と
 二十八回 田生連、千原嘉登と
 二十九回 田生連、千原嘉登と
 三十回 田生連、千原嘉登と
 三十一回 田生連、千原嘉登と
 三十二回 田生連、千原嘉登と
 三十三回 田生連、千原嘉登と
 三十四回 田生連、千原嘉登と
 三十五回 田生連、千原嘉登と
 三十六回 田生連、千原嘉登と
 三十七回 田生連、千原嘉登と
 三十八回 田生連、千原嘉登と
 三十九回 田生連、千原嘉登と
 四十回 田生連、千原嘉登と
 四十一回 田生連、千原嘉登と
 四十二回 田生連、千原嘉登と
 四十三回 田生連、千原嘉登と
 四十四回 田生連、千原嘉登と
 四十五回 田生連、千原嘉登と
 四十六回 田生連、千原嘉登と
 四十七回 田生連、千原嘉登と
 四十八回 田生連、千原嘉登と
 四十九回 田生連、千原嘉登と
 五十回 田生連、千原嘉登と
 五十一回 田生連、千原嘉登と
 五十二回 田生連、千原嘉登と
 五十三回 田生連、千原嘉登と
 五十四回 田生連、千原嘉登と
 五十五回 田生連、千原嘉登と
 五十六回 田生連、千原嘉登と
 五十七回 田生連、千原嘉登と
 五十八回 田生連、千原嘉登と
 五十九回 田生連、千原嘉登と
 六十回 田生連、千原嘉登と
 六十一回 田生連、千原嘉登と
 六十二回 田生連、千原嘉登と
 六十三回 田生連、千原嘉登と
 六十四回 田生連、千原嘉登と
 六十五回 田生連、千原嘉登と
 六十六回 田生連、千原嘉登と
 六十七回 田生連、千原嘉登と
 六十八回 田生連、千原嘉登と
 六十九回 田生連、千原嘉登と
 七十回 田生連、千原嘉登と
 七十一回 田生連、千原嘉登と
 七十二回 田生連、千原嘉登と
 七十三回 田生連、千原嘉登と
 七十四回 田生連、千原嘉登と
 七十五回 田生連、千原嘉登と
 七十六回 田生連、千原嘉登と
 七十七回 田生連、千原嘉登と
 七十八回 田生連、千原嘉登と
 七十九回 田生連、千原嘉登と
 八十回 田生連、千原嘉登と
 八十一回 田生連、千原嘉登と
 八十二回 田生連、千原嘉登と
 八十三回 田生連、千原嘉登と
 八十四回 田生連、千原嘉登と
 八十五回 田生連、千原嘉登と
 八十六回 田生連、千原嘉登と
 八十七回 田生連、千原嘉登と
 八十八回 田生連、千原嘉登と
 八十九回 田生連、千原嘉登と
 九十回 田生連、千原嘉登と
 九十一回 田生連、千原嘉登と
 九十二回 田生連、千原嘉登と
 九十三回 田生連、千原嘉登と
 九十四回 田生連、千原嘉登と
 九十五回 田生連、千原嘉登と
 九十六回 田生連、千原嘉登と
 九十七回 田生連、千原嘉登と
 九十八回 田生連、千原嘉登と
 九十九回 田生連、千原嘉登と
 一百回 田生連、千原嘉登と

[illegible]

寫眞——電々五洲電氣支店第一回、岩崎の三姉、杉田の最良にセーフ

[illegible]

!!るさ切封に遂篇巨題問大二期劃に裡望待の界畫映界世

切封日七廿

圓 壹 料 場 入

※從き付に行興別特超は週今
新お「券引割」券待招」の行發
さまし申しは



篇級弩超の春社ロトメ

るす服征を女美・し服征を獸野・し服征を人明文
ンザータのーラユミ・ズイワ
ぶ呼を哉快に襲逆な快痛・走脱のンザータ的蹟奇
!!面場の々數

ジヤングルの歡喜
ジヤングルの戦慄
ジヤングルのロマンス
はワイズ・ミューラーのターザンの逆襲の外に無い

見よ唯一無二の強力陣を!!
聴け世界に鳴響くターザンの男叫びを!!

トスリム・ジ・ムサ
ブー・ソ・ドー・ヤチ
スウロー・バ・ス・イ・ラ・ガ・ド・ニ
ム・エ・ヒ・ル・リ・イ・サ
ス・ミ・ス・ド・ナ・オ・レ

「ンザータ人猿類」
「復讐のンザータ」
ーラユミズイワが次に
「襲逆のンザータ」の
!!るさ切封に遂

マギノト・キー社超特作活劇現代劇
オール・スター・キャスト
久松二津枝主演 大内弘特別出演

配役
ターザン……ジョニー・ワイズ・ミューラー
ジ・エ……モリス・リチャード
オサリガン……マックス・バリス
キヤブ……フレイ……ジョー・バウチャー
……ジョー・バウチャー……チータ……チータ(猿)

潜水艦

悲壯肺腑を刻るコロムビアの社超スペクタクル東都春の映畫界を脅かした問題作!!

チエスター・モリス……リチャード・ディッツクス主演
ドロレス・デイ・リオ・ジョージ・マツケイ
「男の敵」の原作者英文壇の異方ライム・オブ・ラー・テイ脚色
ラール・シー・ケントン・ト・ン畢生の傑作
朦朧相衝く大海原銀翼連る紺碧の空海行かば水つく屍死して歸らむ男の心……哀れ!
魔の深海より響くは十三の命を繋ぐ SOS 斷末魔近! 莫逆相食む相剋を捨てて今ぞ
救ふべし! 潜水艦ノーチルス! 鐵板貫くべし! 胸裂くべし! 烈々たる海の曲!!



マネキ都帝

L75

總 後 省 軍 海 國 米
動 出 隊 艦 合 聯 洋 平 大 陸 東
演 出 隊 部 行 飛 艦 直 有 季 海 國 米
演 出 別 特 員 組 乘 隊 艦 水 潜
演 出 別 特 員 組 乘 隊 艦 水 潜

